



# 千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043(222) 7207 番

95.12.19 No. 4314

# 結成10年の闘いの前進に確信を深める!

## 動労総連合第10回定期大会開催!



動労総連合第一〇回定期大会は、十二月一日(日)〜二日(月)、千葉市・なのはな荘において代議員・傍聴者五〇名が参加し、活発な討論を展開し、圧倒的成功をかちとつた。

「一二・一ダイ改」阻止・ストライキ貫徹と「十一・五集会」の圧倒的成功

二日間にわたる討論の中で、各代議員から一年間の闘いの報告と次のような闘いの決意が出された。

◆「一一・五集会」に参加して、労働運動の戦局的再生ということを確認をもつた。  
◆革マルJR総連は、使い捨ての恐怖で凶暴化しているが、わ

れわれが確信をもつて闘うことで粉碎できる。今こそ「全ての動力車職場は動労総連合へ結集せよ」という方針を貫徹するべきだ。

◆「十二・一ダイ改」=勝浦運転区廃止で動労千葉を解体しようとする攻撃は、七十二時間ストで粉碎された。

動労水戸が組合差別粉碎で指名ストを行なった闘いも併せて、「九六・三ダイ改」阻止へ向けた闘いの方向性を指し示している。職場・生産点から、反合・運転保安確立=「六〇才まで働ける労働条件確立」の闘いに決起しよう。

決戦段階に突入した国鉄闘争に勝利しよう!

これに対し、本部から、最終的に次のような総括答弁が行なわれ、闘う方針が確認された。

◆各代議員・傍聴者から闘いの実践に踏まえた確信をもつた発言がなされたことが、本定期大会の最大の成果である。

◆われわれは、結成一〇年の闘いで、国鉄分割・民営化=「JR体制」を追い込んできた。運輸省が「平成九年度問題」を打ち出さざるを得なくなった今日、国鉄・JR労働運動は、まさに正念場の闘いに突入した。

◆「和解」とは、われわれの闘いの大きな勝利を示すとともに、「力で潰す」ことを断念した敵

が、闘い全体を体制の側へ取り込むことを通じて解体しようとする新たな攻撃の開始であることとをしっかりと見据えなければならぬ。

◆敵の「和解」方針は、革マルJR総連の使い捨てと、これに癒着しすぎたJR東日本経営中枢の排除という形で、明確に敵の分裂を示している。

われわれが、JR東日本の「一二・一ダイ改」攻撃に対し、千葉・水戸からのストライキで闘いぬいたこと、そして、戦局的労働運動の新たな潮流の形成を目指す「十一・五集会」の圧倒的成功をかちとつたことは、大きな情勢を前進させた。

二日間の討論で確立された方針に確信をもち、決戦段階に突入した国鉄闘争に勝利しよう。

分・民一〇年目の見直し攻撃

粉碎に起つ動労総連合の闘い



### 一九九六年新年団結旗開き

日時 一九九六年一月三日(土) 一三時から

場所 千葉県労働者福祉センター 三階

「JR体制」打倒! 全員の原職奪還へ向けた闘いの新たな

突破口を切り開いた一二月ダイ改闘争の全成果を確認し、

九六年の闘いの開始を告げる団結旗開きへ全力で結集を!